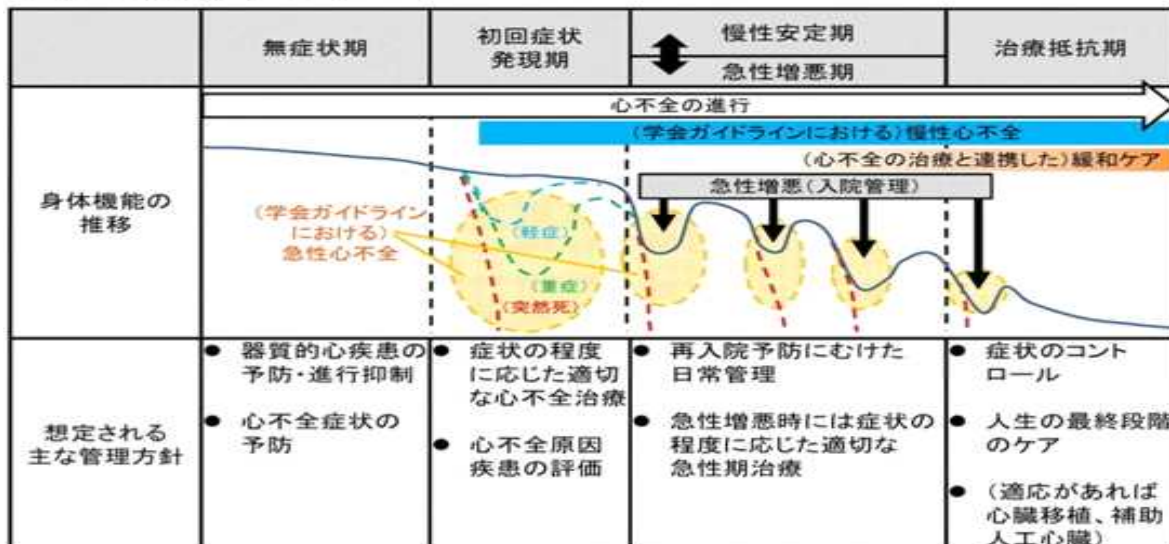


## (6) 緩和ケア

- 治療の初期段階から状態に応じた適切な緩和ケアが提供されるよう、人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）による個人の意思決定を支援します。

### 心不全の臨床経過のイメージ



\* 厚生労働省「脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る診療提供体制の在り方について」（平成29年7月）

## 4 数値目標

指標区分	指標名(単位)	現状値	目標値(R11)	目標値の考え方	現状値の出典(年次)	
体制整備	急性期医療を担う医療機関数(カ所)	64	66	現状維持	北海道保健福祉部調べ 急性期医療の公表医療機関 (令和5年4月1日現在)	
	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関がある第二次医療圏数(医療圏)	13	21	現状より増加	診療報酬施設基準[厚生労働省] (令和5年4月1日現在)	
	地域連携クリティカルパスを導入している第二次医療圏数(医療圏)	6	21	現状より増加	北海道保健福祉部調べ (令和5年4月1日現在)	
実施件数等	喫煙率(%)	20.1	12.0以下	現状より減少	令和4年国民生活基礎調査 [厚生労働省]	
	特定健診受診率(%)	45.7	70.0	現状より増加	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ[厚生労働省] (令和3年)	
	特定保健指導実施率(%)	18.4	45.0	現状より増加		
住民の健康状態等	高血圧の改善(40~74歳)収縮期血圧の平均値 mmHg	男性	129	124以下	現状より減少	令和2年NDBオープンデータ
		女性	124	119以下		
	心疾患年齢調整死亡率(人口10万対)	男性	180.0	現状より減少	現状より減少	令和2年人口動態統計特殊報告 [厚生労働省]
		女性	108.4	現状より減少		

\* 目標値の考え方における「現状」は、計画策定時の数値を基本とする。